

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

10年を思い返し

わたしがこの自然観察の森へ通うようになり10年が過ぎました。この森の中で出来る作業のすべてがただただ楽しくてしょうがありませんでした。当時の先輩方々に一から十まで教えていただきました。電動工具や丸鋸やテーブルソーなど危険を伴う道具の扱い方、刈払い機、チェーンソー、ログソール等特殊な機器の扱い方もお教えいただきました。特に最初に驚いたのは炭小屋やエンジン室などの戸締り方法です。最終出入口のみ外からの施錠となっていてあとはすべて内側から止めることができるようになっていたことです。よく工夫をされているなど感心したものです。今でも苦労するのが道具・工具類の多さとそれらを決まった場所にしまうことです。いつもきちっと片付けている方に少しでも迷惑をかけないようにと思い元の場所に戻すように努力しています。

入会したころに活躍されていた先輩方々はそれぞれに特技のような得意作業を持っていらっしやったようです。梯子でも整理棚でもなんでも作り出してしまうし、機械類の調整から修理までできてしまうSさん。金物の扱いに手慣れていて、ただの鉄棒を加熱しつつ自由自在に折り曲げながら火カキ棒を作ってしまうWさん。材料を見ると製作する作品の姿が見えているのか、瞬く間に作品を作り上げてしまうMさん。蒸留装置を手作りしてしまったり、新しい作品作りに挑戦し続けたO1さん。炭小屋を建てる時に丸太をチェーンソーで半割にし続けて小屋の壁材を作り上げ、現在も伐倒などの危険作業のリーダーとして活躍されているKさん。ZFC30年目の今でもすごい人たちがいっぱいいます。草木の名前を何でも教えて下さるHさん。作品についても物を作る時の道具のことも何でも相談できるSさん。道具類はいつでも使いやすいように調整して整理整頓をされ、電動道具に詳しく修理までしてしまうKさん。山の木の実や野草に詳しい、工作作業で色々な作品を作り出してしまうO2さん。まだまだ挙げればきりが無いほどの人材の集まりです。そのような方々の作業をされている姿を見ているだけでも楽しく、自分でも何かできるような気がしてきます。

おかげさまで何もできなかった自分が曲がりなりにも10年間参加させていただき、刈払い機、チェーンソー、ログソール等の取り扱いもできるようになり自分の居場所も広がってきた気がしています。でも不器用なことと創造力の欠如によることなのか作品の作成にはお役にたてていないことが続いています。

H29年は自治会の役割や千葉での農作業の関係で土曜日に参加できないことが多く皆様にはご迷惑をおかけしてしまいました。特にログソールによる製材作業に停滞をきたしご心配とご不便をおかけしてしまい申し訳なく思っています。12月に入りやっと製材待ちの木材の処理が完了し炭小屋裏の斜面地の伐倒作業に入って頂くことができますと思います。

H30年はできるだけ参加日数を増やしZFCとしての観察の森の中での本来の作業に貢献できるようにしていきたいと思っております。これからもよろしく願いいたします。

赤羽 義郎

1. 12月及び1月の主な活動報告

- 12月23日(土) 24名 友の会忘年会、ZFC通信印刷発送、ZFC納会
- 1月 6日(土) 19名 活動始め、ドラム缶窯炭材づくり、SF準備、センターへマキ運搬
- 1月10日(水) 9名 炭小屋内作業(SF準備など)、炭材づくり、ためき輸送(金沢自然動物園)
- 1月13日(土) 20名 畑PJアベマキ伐倒、竹林整備、製材、SF準備、炭材づくり、砂鉄煮沸飾り炭、運営会

2. 運営会の報告(於:炭小屋 1月13日(土) 12:40~13:30)

- (1) 処デザイン学舎からのイベント家具製作依頼について 担当 片岡
折衝の結果、看板2台(間伐材使用)の製作協力を友の会理事会に諮った上で決定します。
- (2) 次期役員選出—2月運営会に持ち越し
- (3) 11,12月会計報告 担当 小島(1月時点の友の会分含む)
- (4) 第40回スプリングフェアについて 4月13日(金)、14日(土)、15日(日)
 - ①各自出店品を今月末頃までに申請してください。取りまとめ担当 小島
 - ②コースター及び丸太切り用材料 早めに調達しておく。
- (5) たたら製鉄再トライアルについて 担当 関根
実施日時 2月10日(土)今回、炉を2週間前(1月27日)に完成する計画で準備をする。
- (6) ZFC通信のコラム投稿予定 1月 赤羽 2月 山田 3月 藤原 4月 谷垣
- (7) 花王分物品の購入状況など報告。担当 吉田
残り、万力購入(担当 関根)で全て購入になります。
- (8) 講習会と講演会 回覧 各自申込
 - ①イオン未来の地球フォーラム 1月20日(土)13:00~17:00 参加者 星隈、谷垣
 - ②自然観察会「冬の野鳥30種」2月1日(木)または3日(土) 参加者 なし
 - ③C.W.ニコル講演 1月24日(水)他に「みどりアップ計画について」参加者 吉田
 - ④SDGsフォーラム 2月1日(木) 14:00~16:30 場所 神奈川県庁 参加者 大西、谷垣
- (9) 2月ドラム缶窯炭焼き結果報告 担当 谷垣
収炭率 約15%と少なかった。原因 第一窯 炭材の詰め方—炭出し時に確認。
第二窯 温度の上げ過ぎと思われる。詳しくは添付報告書 参照ください。
- (10) 今後の活動計画 年間活動計画表を掲示板に掲示していますのでご確認ください

3. 1月、2月活動予定

- 1月17日(水) 炭小屋内作業(SF準備など)
- 1月20日(土) 炭小屋裏檜伐倒、池ノ上草刈、SF準備、たたら製鉄準備、保安全管理フォローアップ
(テーマ:野鳥 参加 藤原、関根、張間)、イオンフォーラム参加 谷垣、星隈
- 1月21日(日) 友の会定例会(三村、谷垣)、理事会(関根、吉田、谷垣)
- 1月24日(水) 炭小屋内作業(SF準備など)
- 1月27日(土) 炭小屋裏檜伐倒と引揚搬入、クヌギ林草刈(大越、橋本、大西他)、たたら炉製作、SF準備
- 1月31日(水) 炭小屋内作業(SF準備など)
- 2月 3日(土) 炭小屋裏檜引揚搬入、クヌギ林伐倒、製材、SF準備
- 2月 7日(水) 炭小屋内作業(SF準備など)
- 2月10日(土) たたら製鉄、製材、SF準備
- 2月14日(水) 炭小屋内作業(SF準備など)
- 2月17日(土) 森の作業体験伐倒(担当 小島)、ドラム缶窯炭焼き、SF準備、運営会
CSRアベックス 伐倒体験 横浜支所 20名 担当 橋本、吉田
- 2月21日(水) 炭小屋内作業(SF準備など)
- 2月24日(土) 管理区7区(WC前)伐倒、ホダギ玉切り搬入、SF準備、ZFC通信印刷発送
- 2月28日(水) 炭小屋内作業(SF準備など)

4. その他 大越氏から

- ① 関東学院大 ケヤキ伐倒材引き取り。日時調整中
- ② 小田原で梅木剪定材もらいに。日時 15日(月)参加 鈴木、赤羽、橋本、池澤

以上